

美術 I

指導目標	(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。 (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 (3) 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

教材	教科書：「美術 I」（日本文教出版） 学習書：「美術 I 学習書」 レポート	レポート 面接指導 放送 効果測定・試験	全6回 必要時間数：2時間（※面接指導減免6割の学習者は必要4時間） 全20回（テレビ WEB視聴可） なし
----	----------------------------------------------	-------------------------------	-----------------------------------------------------------------

単位	2単位
評価	レポート提出状況（提出期限）および各回評価、スクーリング出席状況（必要時間の出席充足）、放送視聴状況等を総合的に評価し判定。

月	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）		放送（NHK高校講座）		オンライン指導		中間到達度チェック 年度末試験	
	回数 提出期限	指導単元・項目	週	指導内容・学習活動等	回	内容	内容	内容	内容・範囲	
4			1	①② オリエンテーション						
			3	◆レポートの取り組み方 ◆教科書・学習書の使い方	1	アートって何？	オリエンテーション（VOD） 科目の学習概要の説明			
5			1		2	美術館				
			2	③④ ◆用具・用材の基礎知識 ◆鉛筆の濃淡やタッチについて。 ◆消しゴムの使い方。	3	鑑賞				
6	第1回 6月10日	◆デッサン	1	⑤⑥ ◆形態の描き分け。 ◆質感の描き分け。 ◆構図。 教科書 P.132～135 学習書 該当ページ	4	色彩と感情	第1回レポート学習用動画 （VOD）			
			2		5	光と影				
7	第2回 7月15日	◆ポスター	1	⑦⑧ ◆画面構成。 ◆色彩の特性や配色など、色彩についての概要。 ◆目的や条件にあった書体。 ◆強調や省略、単純化など、ポスターに関する一般的な技法。 教科書 P.P.72～75・131・ 142～143・149～154 学習書 該当ページ	6 7	人を描く 風景を描く	第2回レポート学習用動画 （VOD）			
			3		8	建築と美術				
8			1	⑨⑩ ◆彫刻刀の使い方。刃物であることと、彫刻刀の使い分け。 ◆版画の種類について。 ◆左右が反転する、木版の仕組みについて。		夏期講座				
	第3回 8月20日	◆木版画	3	◆単色刷りと多色刷りについて。 ◆図と地のバランスについて。 教科書 P.32～39・144 学習書 該当ページ			第3回レポート学習用動画 （VOD）			

9	第4回 9月30日	◆風景画	1	⑪⑫ ◆風景画に向けた、濃淡の表現などの、絵の具の使い方。	9	日本美術		
			2	◆構図について。 ◆遠近の表現(形態の遠近や、空気遠近法など)について。				
			3	教科書 P.12~17・22~23・131・136~137	10	複製		第4回レポート学習用動画(VOD)
			4	学習書 該当ページ				
10			1		11	写真と絵画		
			2	⑬⑭ ◆風景画のための、混色や濃淡などの色の表現について。				
			3	◆時間の移り変わりを含めた、季節感について。	12	アートとジェンダー		
			4					
11	第5回 11月10日	◆人物画	1	⑮⑯ ◆人物画に向けた、色彩の説明。	13	テクノロジー		第5回レポート学習用動画(VOD)
			2	◆自分の髪や目や肌の色を、絵の具でどう混色して表現していくのか。 ◆立体感について。				
			3	◆量感について。 教科書 P.18~19・131・136~137	14	文字		
			4	学習書 該当ページ				
12			1		15	プロダクトデザイン		
			2	⑰⑱ ◆観念的な表現になりがちな顔のパーツについて。				
			3	◆表情と、その表現について。	16	マンガとアニメーション		
			4					
1	第6回 1月10日	◆筆記課題	1	⑲⑳	17	映像		第6回レポート学習用動画(VOD)
			2	◆美術史。 ◆彫刻。 ◆建築。				
			3	教科書 P.102~126 学習書 該当ページ	18	社会とアート		
			4					
2			1		19	アートとSDGs		
			2	⑳㉑				
			3	◆鑑賞。	20	これからの美術		
			4					
3			1					
			2	㉓㉔				
			3	◆技法や用語を含めた、1年間のまとめ。				
			4					